

貸借対照表

(2022年8月31日現在)

株式会社プラステ

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	3,784,332	流動負債	3,925,343
現金及び預金	180,956	買掛金	1,504,863
売掛金	456,359	関係会社短期借入金	290,000
商品	1,841,092	リース債務	75,180
貯蔵品	25,851	未払金	473,599
未収入金	328,289	未払費用	420,516
前払費用	41,770	未払法人税等	54,000
預け金	289,662	賞与引当金	343,425
為替予約	530,091	資産除去債務	5,133
その他	90,259	預り金	34,981
		その他	723,642
固定資産	1,857,877		
(有形固定資産)	552,617	固定負債	652,766
建物	423,118	リース債務	45,251
工具器具備品	64,082	資産除去債務	607,514
リース資産	65,416		
(無形固定資産)	28,677		
ソフトウェア	28,432		
その他	244		
(投資その他の資産)	1,276,582	負債合計	4,578,109
敷金・保証金	851,060	純資産の部	
長期前払費用	20,800	株主資本	755,706
繰延税金資産	350,934	資本金	10,000
為替予約	53,786	資本剰余金	1,440,969
		利益剰余金	▲695,263
		繰越利益剰余金	▲695,263
		評価・換算差額等	308,393
		繰延ヘッジ損益	308,393
		純資産合計	1,064,099
資産合計	5,642,209	負債・純資産合計	5,642,209

個別注記表

[重要な会計方針]

1. デリバティブ等の評価基準及び評価方法
デリバティブ：時価法
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 商品
月次総平均法による低価法
(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
 - (2) 貯蔵品
最終仕入原価法
(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
3. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産（リース資産を除く）
定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下の通りであります。
建物および構築物 5～10年
工具器具備品 5年
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。なお、社内利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（3～5年）に基づく定額法を採用しております。
 - (3) リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
4. 引当金の計上基準
賞与引当金
従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。
5. ヘッジ会計の方法
事業活動に伴う為替変動リスクを管理しヘッジするため、為替予約取引のデリバティブ取引を行っております。ヘッジ会計の方法につきましては、繰延ヘッジ処理の方法によるおります。
6. 消費税等の会計処理
税抜方式によるおります。
7. 連結納税制度の適用
連結納税制度を適用しております。

[会計方針の変更に関する注記]

該当事項はありません。

[表示方法の変更に関する注記]

該当事項はありません。

[株主資本等変動計算書に関する注記]

発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度末の株式数(株)
普通株式	200

[その他の注記]

該当事項はありません。